平成 28 年 度

八代市議会議会改革特別委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 正・副委員長互選等について …………… 1

平成 28 年 9 月 23 日（金曜日）

議会改革特別委員会会議録

平成27年9月23日 金曜日

午後4時24分開議

午後4時41分閉議（実時間16分）

○本日の会議に付した案件

1. 正・副委員長互選等について

○本日の会議に出席した者

委員長	幸村香代子君
副委員長	大倉裕一君
委員	田方芳信君
委員	友枝和明君
委員	中村和美君
委員	成松由紀夫君
委員	橋本幸一君
委員	橋本隆一君
委員	堀徹男君
委員	堀口晃君
委員	山本幸廣君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

君

○記録担当書記 増田智郁君
小川孝浩君

（午後4時24分 開会）

○書記（増田智郁君） 議会改革特別委員会の書記を担当いたします増田と小川でございます。どうぞよろしく願いいたします。（「よろしく願いします」と呼ぶ者あり）

委員会設置後、初の委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が臨時に委員長の職務を行うことになっております。

出席委員中、山本委員さんが年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。

では、山本委員さん、委員長席のほうへお願いいたします。

○年長委員（山本幸廣君） ただいま御紹介をいただきました山本幸廣と申します。

議会改革特別委員会設置の中で、まあ、年長ということでありまして、見てのとおり、まだ六十ウン歳であります。年長と思ったのは中村議員が年長かなと思ったんですけども、いや私のほうが年長ということで、そのほか指名がありましたので、委員会条例の第10条第2項の規定により、山本が臨時に委員長の職務を行います。どうか皆様方の一人一人の御協力を重ねてお願いをいたしたいと思っております。

◎正・副委員長互選等について

○年長委員（山本幸廣君） ただいまから、委員会を開会いたします。

これより委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

委員長の互選は、本来ならば、投票によるのが原則であります。指名推選の方法によることもできます。

いかがいたしましょうか。

○委員（成松由紀夫君） はい、委員長。

○年長委員（山本幸廣君） 成松議員。

○委員（成松由紀夫君） 投票でお願いします。投票。

○年長委員（山本幸廣君） はい、ほかにありませんか。

小会いたします。

（午後4時26分 小会）

(午後4時27分 本会)

○年長委員(山本幸廣君) 本会に戻します。
それでは、委員長の互選は投票により行います。

なお、投票の結果、得票が同数の場合は、くじで定めることになっております。

委員会室の閉鎖を命じます

(委員会室閉鎖)

○年長委員(山本幸廣君) ただいまの出席委員は11名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

○年長委員(山本幸廣君) 配付漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○年長委員(山本幸廣君) ないようでありますので、投票箱の確認をお願いいたします。

(投票箱点検)

○年長委員(山本幸廣君) 順次投票をお願いします。

(各員投票)

○年長委員(山本幸廣君) 再度お願いします。
投票漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○年長委員(山本幸廣君) 投票を終了いたします。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室閉鎖)

○年長委員(山本幸廣君) 開票を行います。
会議規則第127条において準用する同規則第31条第2項の規定により、立会人に、橋本隆一委員、田方芳信委員、堀口晃委員の3名を指名をいたします。

立会人の立ち会いをお願いいたします。

(開票)

○年長委員(山本幸廣君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数11票。これは、出席委員数に符合いたしております。

このうち、有効投票数11票、無効投票数0票。

有効投票中、幸村香代子委員6票、橋本隆一委員5票。

以上の結果、有効投票の最多数を得られました幸村委員が委員長に当選されました。

幸村委員の就任の御挨拶をお願いいたします。
委員長と交代いたします。

○委員長(幸村香代子君) みなさん、こんにちは。(「こんにちは」と呼ぶ者あり)

議会改革特別委員会の委員長に選任をいただきました幸村香代子でございます。

議会改革のですね、この特別委員会の設置については、本会議場の議論もありましたようにさまざまな御意見はございましたけれども、議会改革の必要性ということについては、皆さん共通の認識を持っていただいていると思っております。この委員会を通して、建設的な議論ができるよう努めてまいりますので、どうぞ皆様の御協力をよろしくをお願いいたします。

それでは、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

副委員長の互選は、本来ならば、投票によるのが原則であります。指名推選の方法によることもできます。

いかがいたしましょうか。

○委員(成松由紀夫君) はい、委員長。

○委員長(幸村香代子君) はい、成松議員。

○委員(成松由紀夫君) 投票をお願いします。

○委員長(幸村香代子君) ほかにございせんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(幸村香代子君) しばらく小会いたします。

(午後4時35分 小会)

(午後4時35分 本会)

○委員長(幸村香代子君) それでは、本会に戻します。

それでは、副委員長の互選は投票により行います。

なお、投票の結果、得票が同数の場合は、くじで定めることになっております。

委員会室の閉鎖を命じます。

(委員会室閉鎖)

○委員長(幸村香代子君) ただいまの出席委員は11人です。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

○委員長(幸村香代子君) 配付漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(幸村香代子君) 投票箱の確認をお願いいたします。

(投票箱点検)

○委員長(幸村香代子君) 順次投票をお願いします。

(各員投票)

○委員長(幸村香代子君) 投票漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(幸村香代子君) では、投票を終了いたします。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室開鎖)

○委員長(幸村香代子君) 開票を行います。

会議規則第127条において準用する同規則第31条第2項の規定により、立会人に、橋本隆一委員、田方芳信委員、堀口晃委員の3名を指名いたします。

立会人の立ち会いをお願いいたします。

(開票)

○委員長(幸村香代子君) 選挙の結果を報告

いたします。

投票総数11票。これは、出席委員数に符合いたしております。

このうち、有効投票数11票、無効投票数0票。

有効投票中、大倉裕一委員6票、橋本隆一委員5票となります。

以上の結果、有効投票の最多数を得られました大倉委員が副委員長に当選されました。

大倉委員の就任の御挨拶をお願いいたします。

○副委員長(大倉裕一君) みなさん、こんにちは。(「こんにちは」と呼ぶ者あり)

ただいま選任いただきました大倉でございます。副委員長の職を精いっぱい全うしていきたいと思っておりますけれども、委員長のサポート役として精いっぱい頑張っていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

(「よろしく願いします」と呼ぶ者あり)

○委員長(幸村香代子君) それでは、本日、議決されました本委員会設置に伴い、何点か確認を行いたいと思います。

まず、本委員会の特定事件名は、議会改革に関する諸問題の調査とし、出席費用弁償は支給しないとされております。

この2点について御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(幸村香代子君) 御異議なしと認め、今後協議を進めていきたいと思っております。また、協議内容及び調査期間については、次回の会議以降で審議を行いたいと思っております。

次に、閉会中の継続審査の申し出についてお諮りいたします。

本委員会に付託されております議会改革に関する諸問題の調査については、なお審査を要すると思っておりますので、引き続き、閉会中の継続調査の申し出をいたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長（幸村香代子君） 異議なしと認め、
そのように決しました。

以上で本日の日程は全て終了をいたしました。

次の委員会開催日は、事務局と協議の上、後
日御連絡をいたしますのでよろしくお願いいた
します。

それでは、これで本日の議会改革特別委員会
を散会いたします。

（午後4時41分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定に
より署名する。

平成28年9月23日

議会改革特別委員会

委員長